

おがけさん

80号

真宗大谷派
高徳寺通信

2017年秋号



うぬぼれは木の上から
ポタッと落ちた。
落ちたうぬぼれは、
いつのまにか、また
木の上に登っている。

真宗大谷派 北海道教区 教化委員会 日めり法語

これは私が高徳寺に入つて副住職となつて間もない時に先輩の住職から「ただ」いた、「日めり法語集」の中の一つです。はじめて田にした時、「ハツ」となり、なんだか分からなければ、自分のことを言いかつてうなづいて、「なんだか胸がざわざわしたことを見えています。」
言葉を(文字を)田にしたり、耳で聞いたりした時に、自分に響くってことね、その

言葉には「法」が入つてゐるんだと田にかけます。「法」はイントの言葉で「ダーラマ」…道理とか法則とういう意味です。人間、生まれたら必ず亡くなる。出遇がある、たら必ず別れが来る…。そういう不変なる道理。それは我々人間の「田」には全く違います。人間の「田」は自分の都合が最優先で、コロコロ變わり、田じて海にむかひとイライラします。お釋迦さまは「自分の想いが自分を苦しめる」と教えてくださっています。自分の「田」が自分を苦しめていることに我々は全く気づいていません。まるで「うたた寝状態」です。その「私が」「法」が入つた言葉に触ると「ハツ」と自分が覺めます。ところが「うぬぼれは…」ではないですが、すぐに又、うたた寝状態に戻ってしまうんです。阿弥陀さまは我々人間に、お念仏をかけて「どうか目覚めて、おた自身を堂々と生き生きと生きてくれ」と願われています。日々のお参り、お墓参り、有縁の方の法事お寺の法要等、いろいろなところで仏法に触れ、お念仏する機会を持つことは、我々人間にとつて本当に大切なことだと思います。人間をやつている間は、日々、仏法に触れる生活を歩みたいものです。

ほう おん こう

報恩講の案内

10月21日(土)



法話『自分免許は危ない』
～親鸞聖人の教えに聞く～

講師：海 法龍 氏

(横須賀市・長願寺 住職)

日程

11:30 受付・お齋(昼食) (旧ホール)	14:45 大法要(本堂)
12:50 ご挨拶 (本堂)	15:30 御俗姓御文拝読
13:00 法話 (本堂)	15:40 恩徳讃・ご挨拶
14:30 休けい	15:50 焚香 (終了)

*当寺のご門徒でなくても報恩講にお参り出来ますがご希望の方は必ず10/16までに高徳寺もしくは住職までご連絡ください。宜しくお願ひします。

シャクソンズ

チャリティ・ライヴ・パーティー

ジ報告

2017
7/30 sun.

高徳寺翁記念ホール・B1



去る7月30日(日)の夕方から、『シャクソンズ』(住職が参加しているお坊さんバンド)のチャリティーライヴを開催いたしました。東日本大震災から6年、去年は“熊本地震”、そして今年7月には“九州北部豪雨”が…。これらの災害を経験しながら、自分達に出来ることで、少しでも力にならせて、ただきたいという願いのもと、毎年夏にやっています。今年も有縁の方々が沢山遊びに来てくれました。プロ、サックス＆フルート奏者の橋本和也さんやマジシャン寺西(住職さん)も出演していました。本当に有ること難いのがげさんです。当日の参加費と義援金は、九州北部豪雨”ながらに”真宗大谷派災害ボランティア支援金”へ寄付させていただきましたことを、ご報告いたします。

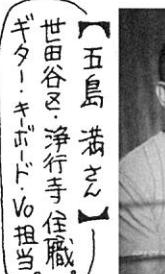


【小笠原翔さん】
当寺のおとどり源通寺副住職。ドラム担当。父・住職の小笠原翔さん。

【土肥慶亮さん】
富山県・正樂寺副住職。東京会館勤務。ギター担当。



【神谷ひとみさん】
住職の大学時代のバイト仲間。セミプロ。ボーカル担当。



【五島満さん】
世田谷区・淨行寺住職。ギター・キーボード・VO担当。



【仙元美帆さん】
小笠原・土肥両名のバンド仲間。助演。コーラス担当。

【小堀正さん】
京都・小堀仏具の社長。アロハーシスト。ギター担当。

【橋本和也さん】
矢沢永吉、クレイジーケンバンド等のライブで活躍中。



【新井義雄】高徳寺住職。
ベース・VO担当。

(4)

→ 当日の出演者の皆さんです。

寺ヨガ＆寺子屋の時間

毎月3回！

10/7(土)

11/18(土)

12/9(土)

参加
本多雅人先生
希望者
募集中
あります。

毎月一回、土曜日に開かせていただいております。「寺ヨガ」は14時から一時間、「寺子屋の時間」は15時(ちょと過ぎ)から17時半まで本堂及び書院で開催しております。月に一度、仏法にひかれながら、身体を動かしたり、おしゃべりしたり、笑ったり、涙を流したり…いつのまにかに友達が出来たり…。といった“場”が大切だなあと思っております。寺ヨガのみでも、寺子屋のみでも、遅れても早退されてもご自由ですので、お気楽な心もちでどうぞ。皆様のご参加をお待ちしております。

寺ヨガの風景



(寺ヨガ・14:00~15:00 お一人様 500円)



(寺子屋の時間・15:00~17:30 お一人様 500円)

皆で正信偈をお勤めします。

寺子屋の風景

《新しいお墓》

『きさいびょう

帰西廟

◆いろいろな事情はあるけれども、大切な方のお骨をお墓に納骨したい。撤去することが分かっているのに高額なお墓は建てられない…。現代におけるお墓の一つのご提案です。8/17の「スーパーJチャンネル」で放映されました。

《帰西廟の特徴》

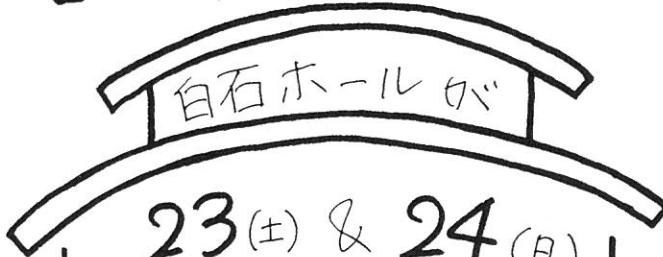
- お墓を建てる(+墓じまいする)必要がありません。
- 20年間ご利用いただけます。(延長も可能です)
- 1名～4名様のお骨が収骨できます。

※お問い合わせは当寺まで。



(5) * 詳細は高徳寺ホームページでもご覧になれます。

2017年 秋彼岸会
9/20(水)～26(火)



お休み処になります。
ご休憩、お待ち合わせに
ご利用ください。

◆どなたでもご参加
いただけます。
お申し込み、
お問い合わせは

ちゅうにち
お中日(秋分の日)

23日(土)
11:30～

本堂にて彼岸会の
法要が勤まります。
ご参詣ください。

お墓のこと、ご法事のこと
その他、ご心配のこと等は
ご遠慮なく住職に

ご相談ください。
事前に陈^チ付を取って
いただきますと
助かります。

「仏法と温泉のつどい」ご案内

- ◆ 2017年 10月 12日(木)～13日(金)
- ◆ 場所 石和温泉 “ホテルしふじ” (現地集合・解散)
〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島192
TEL: 055-262-4524
- ◆ 法話の先生 伊藤 元氏 (日豊教区(九州)・徳蓮寺前住職)
- ◆ 参加費 15,000円 (宿泊費含) + 2日目の昼食(バーベキュー)・観光(3,000円)
*希望者のみ

住職
まで!

みが お磨き奉仕 御礼

お盆の前に仏具
をピカピカに磨いて
いただきました。

石井 玉枝さん
清水 和美さん
菅原 悟さん
菅原 千恵子さん
宗島 晓美さん
塚田 和子さん
窪谷 恵美子さん
古谷 紀代美さん
水越 拓路さん
水越 和子さん
柳澤 佐智子さん

(あらうえお願)

有ること難いおかげさんです... (火)

2017.7.9 sun 本堂にて

力コバ御礼

神野 くらう さん
岩崎 英之 さん

有り難うございました。

m()m

いろいろな方のお力を頂かなければ歩んでいけない全職です

今回“80号”的印刷も
鮮明堂印刷 株式会社の
藤井清三さんにお世話を
なりました。この場を借り
て御礼申し上げます。

謝辞

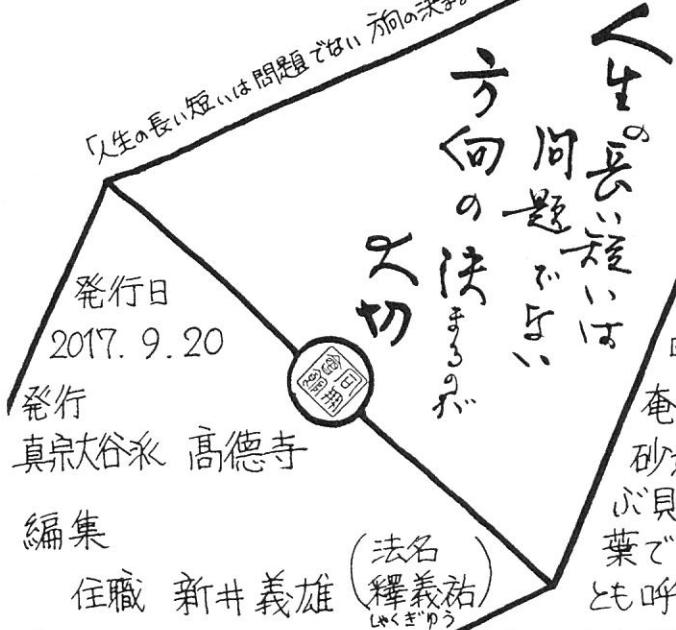


彼岸とは、春分の日と秋分の日を「お中日」とし、それと併前後三日の七日間をさす。その彼岸のお供えの食として昔から食べられていて、「おはぎ」と呼ばれる。この「ぼたもち」「おはぎ」と呼ばれる、あんこを絡ませたお餅だ。名前の由来は、季節の花からで、「ぼたもち」は春に咲く牡丹の花にちなんでつけられた名前。小豆の粒を牡丹の花びらに見立てて「牡丹餅」と呼ばれていたものが、やがて「ぼたもち」となった。一方、秋の「おはぎ」は、秋の七草にも数えられる萩の花が小豆の粒に形が似ていることから「お萩餅」と呼ばれ、「おはぎ」として定着したそうだ。どうも地域によって様々な定義があるようだが、季節の趣食に変わりはない。秋の彼岸に大切なことを汲んだ雅な由来をもつ伝統謝の思いを馳せながら、「おはぎ」を味わってみられてはいかがであろう…。

釋義祐



「人生の長い短いは問題ではない 方向の未来みが大切」(じに残るおば／匿名)



T164-0002

東京都中野区上高田1-2-9



03-3368-6947



FAX 03-3362-8019

《表紙の絵》

『トビンニヤ』(5cm程の巻貝)

奄美大島に生息していて、ツメを使って海中の砂地底をピョンピョン跳ねまわるため、跳ぶ貝“トビンニヤ”と呼ばれる。“ニヤ”は奄美の言葉で“貝”的こと。他に、「テラダ」とか「ヤンバラ貝」とも呼ばれている。茹でて食べると抜群に旨い